

実践的市民安全学オープンカレッジ開催のお知らせ

世界基準の安全・安心なまちづくり:「セーフコミュニティ」入門、

《開催趣旨》世界基準の安全安心まちづくり「セーフコミュニティ」が注目を集めています。これは、昨年、亀岡市が日本初の「セーフコミュニティ」の認証（WHO協働センター）を受けたことや、交通安全白書、犯罪対策閣僚会議など政府レベルでも「セーフコミュニティ」が取り上げられたからです。

「セーフコミュニティ」モデルは、「市民協働」のコミュニティづくりとして世界的に普及、その科学的アプローチは、これまでの「予防安全」から、より個別的、具体的、効果的な安全対策を目指す「予知安全」へ、時代の転換を示唆する画期的な手法といえます。

子どもや高齢者の安全を脅かす事件・事故が一層複雑深刻化して市民生活に大きな損害と不安を与えています。このように「安全・安心」問題が、一人ひとりの市民にとっても、国や自治体にとっても喫緊の課題となっている中、「セーフコミュニティ」はその具体的な問題解決ツールとしての魅力を秘めています。

日本市民安全学会では、横浜市、警察政策学会とともに本年11月、横浜開港150周年記念第6回大会を開催する予定ですが、これに先立ち、新しい切り口の「セーフコミュニティ」研修会を開催し、「安全・安心未来都市」の在り方について皆様と議論を深めてみたいと思います。

各自治体や警察の企画・安全推進部門、自治会、各種安全ボランティアリーダー、医療保健部門、大学関係者など、世界の「市民安全」にご関心のある方の参加をお待ちしています。

主催：日本市民安全学会・警察政策学会・(第3回、横浜市と共催)

後援：日本セーフティプロモーション学会 社会安全研究財団 河中自治振興財団

開催日程と主たるテーマ・講師

第1回 6月21日(日)

第1講 開講の趣旨：夢と夢・人と人を繋ぐ「セーフコミュニティ」の魅力

講師 石附 弘 氏 日本市民安全学会会長、厚木市セーフコミュニティ専門委員

特 講 科学的・市民協働：通り抜け交通から子どもの命を守る地域の秘策とは？

講師 川村 泰久 氏 横浜市青葉区美しが丘西よもぎ地区まちづくり準備会理事

第2講 市民の危険と安全：自転車利用のけがの実態調査結果が示唆するもの

講師 倉持 隆雄 氏 厚木市セーフコミュニティ担当次長

第3講 Kogane-Xの謎：環境悪化した地域を市民協働で魅力あるまちへ

講師 竹内 一夫 氏 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会まちづくり推進部会部会長

第4講 高齢者の命は守れる！：横浜市における家庭内高齢者事故と安全

講師 稲坂 恵 氏 日本セーフティプロモーション学会監事・横浜市栄区職員

討論：「セーフコミュニティ」とは：日本のまちづくりとどこが違うのか

第2回 7月12日(日)

第1講 「セーフコミュニティ」の目指す「市民協働」とは

講師 山内 勇 氏 日本セーフティプロモーション学会理事、前亀岡市企画課長

第2講 「セーフコミュニティ」による地域の絆づくり(篠町の教訓)

講師 白石 陽子 氏 日本セーフコミュニティ公認コーディネーター

第3講 コミュニティづくりこそ最大の防犯対策

講師 澤田 稔二 氏 厚木市旭町5丁目自治会防犯副部長

第4講 白線1本の謎：コミュニティの生活安全活力再生と犯罪抑止(実証研究)

講師 早川 正行 氏 社団法人 神奈川県警備業協会 専務理事

討論：「市民協働」の「こころ・かたち・技」

講師 山内、白石、石附、倉持、稲坂、澤田

第3回 11月1日(日)

横浜市開港150周年記念討論会 ～「安全・安心 未来都市」と「セーフコミュニティ」

「世界基準の安全・安心なまちづくり：『セーフコミュニティ』による市民協働の地域安全」

第1回、2回は、午後2時から5時まで(事前申し込み制、有料) 場所：横浜市健康福祉センター

第3回は、午前10時30分から12時まで(無料) 場所：横浜市開港記念館

参加募集

日本市民安全学会の会員、自治体・警察・地域安全ボランティアリーダー、市民の安全や「安全・安心まちづくり」に関心のあるみなさまのご参加をお待ちしております。第1回、第2回は、下記、申込書に記入の上、FAXで事務局に事前登録をお願いいたします。なお、会場の関係で、満員(定員約60名)になり次第、募集を打ち切らせていただきますのでご了承ください。

参加費

日本市民安全学会会員	1回 2000円	2回共通券 3000円	講義資料代、管理費等
一般参加者	1回 3000円	2回共通券 5000円	講義資料代、管理費等

参加費は、講師謝礼、会場運営管理費、資料作成費等に充てます。

なお、事務スタッフ応募ボランティアの方には、特典があります。事務局へご相談ください。
日本市民安全学会へご入会もできます(年会費3000円)

「市民安全語ろう会」

講座終了後、午後5時30分頃から、ご都合の良い方(講師や日本市民安全学会理事、参加者有志)による「市民安全を語ろう会」を開催予定です。

(会費制 一人3千円～4千円 : 時間は1時間30分程度)

【申し込み方法】

下記申し込み用紙に必要事項を記入の上、ファックスで申し込みをお願いいたします。
参加費については、当日会場にて徴収いたします。

実践的市民安全学オープンカレッジ申込書

名前 _____

住所 _____

電話番号 _____ 携帯電話 _____ FAX _____

所属団体等名 _____

・ 日本市民安全学会会員 ・ 一般参加者 (どちらかに丸をつけてください。)

申し込みを希望する講座番号 (参加する番号に丸をつけてください)

・ 第1回(有料) ・ 第2回(有料) ・ 第3回(無料)

「市民安全を語ろう会」に参加を希望する方は、当日受付にて申し出てください。
参加費は、別途かかります。

申し込みは FAX 046-222-7603 へ